

平成18年度プラント輸出を巡る社会経済環境変化とこれまでの変遷及び今後の展望に係る
委託先の公募について

平成18年9月5日
日本機械輸出組合
プラント業務グループ

1. 調査目的

- ・プラント輸出を振興する立場として、これまでのプラント輸出ビジネスに影響を与えた内外の社会経済環境変化を十分レビューしつつ、我が国のプラント輸出の量的・質的变化や諸外国のプラント輸出との比較等を行い、我が国プラント輸出ビジネスを巡る国際的な環境変化とプラント輸出の事業変遷について、レビューする。
- ・このような歴史的変遷のレビューを踏まえ、我が国プラント輸出の現状を評価するとともに、今後を展望するに際し考慮すべき社会環境変化の抽出や、具体的なプラント輸出の量的・質的变化を展望する。
- ・さらにこの様な具体的なプラント輸出を担う国内プラント・エンジニアリング企業の変遷や動向に関してもレビューすること。

2. 調査内容

(1) 調査内容

- ・過去30年間(1970年代より近時点まで)の我が国のプラント輸出の変遷をレビューし、グラフ、表、世界地図等を用いたビジュアルな資料を作成
- ・研究会への参加とテーマのコーディネーション
- ・報告書の作成(A4×80ページ以上)

(2) 調査項目、その要点

- ・プラント輸出の構造変化のレビュー
- ・プラント輸出の構造変化と国際経済環境変化
- ・プラント輸出の構造変化と国内社会経済環境変化
- ・プラント輸出の構造変化と政策環境変化
- ・その他

3. 審査基準

- ・申請者は本事業を遂行するために必要な知識やノウハウを有していること。
- ・提案内容(企画案)が本事業の目的と合致し、具体的な方法が明記されていること。
- ・提案内容は、調査目的を満たし、かつ、経済性に優れていること。

- ・実施体制、実施スケジュール、見積明細等が明確になっており、かつ、事業を効率的に実施できる体制にあること。

4. 委託契約の条件

- ・委託金額 : 上限700万円(消費税含む)
- ・契約期間 : 契約締結日から平成19年3月12日まで
- ・提出物 : 報告書2部、関係資料2部
(基本的に電子データで提供)

5. 応募資格

次の要件を全て満たす法人または個人とする。

- ・当該事業に関するノウハウと調査実績等を有し、かつ、事業の達成に必要な組織体制を有していること。
- ・当該事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、十分な管理能力を有していること。
- ・日本機械輸出組合が提示する委託契約書の内容に同意できること。

6. 公募期間

平成18年9月6日～9月13日(期限内に必着のこと)

7. 応募方法

応募書類(応募書類・企画書)をダウンロード([WORD形式はこちら](#)、[PDF形式はこちら](#))し、必要事項をご記入の上、以下の添付資料とともにEメール又は郵送して下さい。

応募内容についてヒアリングをさせて頂くことがあります。なお、受理した書類は返却できませんのでご了承下さい(提出された応募書類については、当組合の規定により個人情報及び機密の保持に十分配慮します)。提出された本書類の作成費用は支給されません。

(添付する資料)

企業あるいは個人概要、調査・研究実績、経歴等(HPに掲載されている場合は、同HPのURL)

8. 審査結果

平成18年9月26日(予定)HPで公表するとともに、応募者全員に通知します。

9. 申請書類の提出先及び問合せ先

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 401号室

担当:プラント業務グループ 藤井、竹中

Eメール: takenaka@jmcti.or.jp

TEL: 03-3431-9808

FAX: 03-3431-0509

以上